

議長を除く全議員で構成される予算特別委員会(山路英男委員長、川村真治・椋木太一・川口茂博・山下正寛各副委員長)において、延べ133人の委員が、令和6年度一般会計予算など61議案について、活発な質疑を行い、慎重に審査を重ねました。その審査における主な質疑と答弁を掲載します。



厚生関係 (2/29)

※紙面の都合上、掲載質問数の上限は、各会派の人数按分により決定しています。
※質疑の内容は、各会派からの提出によるものです。
※質疑・答弁の趣旨を簡潔にまとめています。

自民党・市民クラブ

【子ども医療費補助の拡充】

問 補助対象者のさらなる拡大、所得制限の撤廃等について本市の見解は。

答 国が統一的な制度を創設すべきと考え、今回の拡充後の状況を踏まえ、さらに在り方を検討していく。

【放課後児童クラブ】

問 放課後児童クラブで宿題を指導することは可能か。

答 放課後等の生活の場として児童を預かる児童福祉事業のため、指導員による学習指導は行っていない。

【小学校のWiFi環境整備】

問 小学校の体育館やグラウンドにおけるWiFi環境の整備状況は。

答 ホームルーターを全学校に整備するなどにより、体育館等における学校行事等でインターネットを利用できる環境を整備している。

【放課後児童クラブの保護者会】

問 「区連協」、「市連協」は本市の組織の一部なのか。

答 「区連協」および「市連協」は、本市の組織ではなく、一部の保護者会により任意に組織された団体である。

【休日の部活動の地域移行】

問 初めて指導に携わる方の研修内容を充実してはどうか。

答 経験のある指導者や専門家による実技研修を実施するなど、初めて中学生の指導に携わる指導者のための研修内容の充実を努める。

【地震災害に備えた対策を】

問 災害発生時には官と民の垣根を越えた連携を取る必要があると思うがどうか。

答 災害対策本部等で各省市や関係機関が協議し方針を決め、その下で各機関が密に連携して各種対応を行う。

【自転車の安全利用】

問 高校生の自転車事故を減らすため、講習で何か強く訴えることはできないか。

答 自転車イベントで行っている事故写真により、視覚に訴える展示を高校生対象の取り組みにも盛り込みたい。



【本市の雇用施策】

問 若い世代や女性の転出人口が多い状況を本市はどう受け止めているのか。

答 近年、特に就職期の若い世代、女性の転出超過数が多い傾向が続いており、深刻な問題と認識している。

【有害鳥獣対策】

問 周辺市町との有害鳥獣対策の連携はどのようにしているのか。

答 周辺市町とは、必要に応じて有害鳥獣に関する意見交換会の開催や情報交換を行っている。

【浅野文庫資料】

問 デジタル化を進め、ネット上の公開を拡大してほしいがどうか。

答 新たな図書館の設置を機に貴重資料のデジタル化とホームページ上の公開の取り組みを加速させる。

【避難所運営】

問 女性や管理栄養士等専門職の意見を取り入れる必要があるがどうか。

答 避難所においては、栄養士等の巡回指導体制を整えている。また、女性の意見を反映した運営マニュアル作成を地域に促す。

【断水時における応急給水】

問 災害時に備え、民間・公設の井戸を整備し、登録する制度を確立しないのか。

答 平時から災害用井戸として登録していただく取り組みを進める。また、公設の井戸の整備について、検討する。

【原爆被害を免れた美術工芸品】

問 原爆被害を免れた寺などには文化財として保護すべき美術工芸品があるのではないか。

答 これまで価値が高い美術工芸品を順次文化財に指定している。その後把握したものは文化財審議会委員の助言を受け調査を進める。

【被爆80周年記念事業】

問 ぜひとも歴史に残る被爆80周年にしてほしいが、市としてどう考えているのか。

答 被爆80周年が、本市の核兵器廃絶に向けた取り組みのターニングポイントとなるよう、市を挙げて全力で取り組みたい。

市民連合・市民の声

【発達障害児への早期支援】

問 専門員を保育園に巡回させるなど、丁寧なサポートをしてほしいがどうか。

答 まずは現行の「保育所等訪問支援」の専任職員を令和5年度に引き続き令和6年度も増員し、早期支援の充実を図りたい。

【不登校児童生徒の保護者の支援】

問 不登校児童生徒を抱える保護者同士の交流会があるが、拡充してはどうか。

答 保護者同士の交流機会を提供することは重要だと考えており、こうした機会のさらなる拡充について検討している。

【市街化区域外の下水道整備促進】

問 市街化区域外の下水道整備はいつ頃までに終わらせるのか。

答 整備エリアが広大であるため、完了時期を示すことは困難であるが、所要の財源を確保し、さらなる整備促進に努めていく。

【マンホールトイレ設置の拡充】

問 災害等の非常時に役立つマンホールトイレの今後の整備計画はどうか。

答 令和6年度は舟入高等学校に24基設置することとしており、令和12年度末までに新たに指定避難所9カ所で整備を進める。



【協同労働団体の支援】

問 事業を継続していく上で、今後はより専門的な支援が必要と思うがどうか。

答 専門家の派遣や技術指導等を行い、団体の事業活動を継続できる十分な支援体制を整えていきたい。

【ものづくりは人づくり】

問 ものづくり企業の人材育成にどのように取り組むのか。

答 従業員が自主性を持って課題解決に取り組めるよう、従来の専門家派遣の事業に人材育成計画の作成を加える。

【指導調整団体の臨時職員の給与】

問 令和6年度の1時間当たりの賃金は、いくらとするよう指導調整したのか。

答 本市の会計年度任用職員の給料改定率を踏まえ、事務職の内勤では1時間当たり62円引き上げ、1062円とするよう考え方を示した。

【子ども医療費補助の拡充を】

問 所得制限の撤廃を含めて本制度を拡充してもらいたい。どう考えるか。

答 国が統一的な制度を創設すべきと考え、今回の拡充後の状況を踏まえ、さらに在り方を検討していく。

公明党

【小児における人工内耳】

問 小児の人工内耳対外装置紛失に対し助成すべきだと思いがどうか。

答 将来の言語獲得のために必要な装置であるため、他の指定都市に働き掛け、国に対しての新たな要望項目として検討したい。



【ひとり親家庭学習支援】

問 開催場所に行けない児童生徒へのオンライン学習支援はできないか。

答 他都市の状況や学習支援を行っている学生の意見等も参考に、どのような方法が可能か研究していきたい。

【不登校児童生徒への学びの保障】

問 フリースクール等の民間施設とはどのような連携を行っているのか。

答 毎年意見交換会を開催し支援内容を良好な連携について協議を行っている。

【広島市総合防災センター】

問 利用促進のため日曜開館や開館時間の延長を考えていくべきではないか。

答 日曜開館の需要を把握するため、令和4年から研修が集中していない月の日曜日を試行的に開館している。



広島市総合防災センター

【水の都ひろしま】としての情報発信】

問 SNS等で川の魅力をもっと発信してほしいがどうか。

答 多くの観光客に川の魅力を知ってもらえるよう、引き続き、SNS等を活用した積極的な情報発信に取り組む。

【視覚障害者のためのハザードマップを】

問 視覚障害者に防災情報を伝える音声読み上げアプリを導入すべきではないか。

答 アプリ利用者の位置情報を基に、避難場所等の情報を読み上げることができると、今後、導入について検討する。

【市有施設のZEB化推進を】

問 基本設計段階からZEB導入の検討が必要であることを関係課で共有できているか。

答 計画段階から検討することを局長等で構成する会議で共有するなど、全庁的に推進している。

【守破離】による行政経営・行政改革】

問 業績を向上させて後任に引き継げる管理職職員の評価を高くしては。

答 管理職職員に、担当する業務について行政経営・行政改革に関する目標を設定させ、達成度を評価している。